

⑩ 大雨・雷・竜巻注意報、警報発表時の対応

【対応の流れ】

- ② 天候の状況について、教頭は常に気象情報・空の状態を注意深く観察する。
- ② 注意報、警報が発表されたら、教頭は下校・待機・メール配信の指示を出す。
- ③ 職員は校務主任の指示で登下校指導にあたる（複数で）。

登校時

【大雨・雷注意報・警報発表時で雨が強い場合】

天候の悪化が予想される場合は、メール連絡を行い、状況がよくなるまで自宅待機させる。

下校時

【大雨・雷注意報発表時で雨が強い場合】

- ① すぐに下校をしないで、様子を見る。
- ② 気象情報・空の状況から天候が回復することが予想される場合は、下校する。
- ③ 天候の悪化が予想される場合は、メール連絡を行い、保護者に迎えに来てもらう。
メール連絡をする ← 保護者に迎えに来てもらう。
保護者が来るまで、学校で待たせる。

【大雨・雷警報発表】

- ① 基本的には下校させない。
- ② 気象情報・空の状況から下校が可能と判断した場合、途中まで職員が引率して下校する。
- ③ 気象情報・空の状況からさらに悪くなることが予想される場合は、学校待機にしてメール連絡をする ← 保護者に迎えに来てもらう。
保護者が来るまで、学校で待たせる。
メール登録のしていない保護者には、学年で連絡を取る。

